

事例 誤ったごみの分別の例

《プラスチック製容器包装》



- ▶ 汚れを落としていません。
- ▶ 包装ラップは燃えるごみです。
- ▶ ビニール袋はプラ製容器包装ですが、トレイの汚れが付着しているため、燃えるごみになってしまいました。
- ▶ 汚れを落としていません。
- ▶ 汚れを落としていません。
- ▶ ヨーグルトのふたは、製品によって素材が違うため、リサイクルマークに従い、分別します

《ペットボトル》



- ▶ 中身をすすいでいません。
- ▶ ペットボトルは、キャップとラベルのみプラ製容器包装に分別します。ボトルは資源ごみ収集日に、集積所の回収ボックスに出します。

リサイクルに取り組むことは単なるごみ捨て作業ではなく、「未来への投資」です。

私たち町民一人ひとりが「正しい分別」を徹底することで、ごみ処理コスト削減や資源循環型社会への貢献につながります。

美しい自然環境と快適な暮らしを次世代へ引き継ぐためにも、ご協力をお願いします。



【問合せ】

南会津地方広域市町村圏組合環境衛生課
 東部クリーンセンター 電話 0241-67-3820
 西部クリーンセンター 電話 0241-72-2639

【掲載担当課】

環境水道課 環境衛生係 電話 0241-62-6140
 館岩総合支所 振興課 農林建設係 電話 0241-78-3340
 伊南総合支所 振興課 農林建設係 電話 0241-76-7717
 南郷総合支所 振興課 農林建設係 電話 0241-72-2114

ごみの減量とリサイクル率の向上に向けて ～ペットボトル・プラスチック製容器包装ごみ編～

日々のごみ出し、きちんと分別していますか？

今回は、ペットボトル・プラスチック製容器包装について、改めて確認しましょう。
 南会津町で令和6年度に資源ごみとして収集されたにもかかわらず、リサイクルできなかった量は、ペットボトルが約27トンのうち約4トン、プラ製容器包装が約50トンのうち約7トン、合計約11トンが汚れを落とさずに出されるなどの分別ルールが守られなかったことにより、焼却処分となっています。

ごみ処理にはごみの収集・運搬費用や、ごみ焼却にかかる燃料費、焼却灰の埋め立て費用、焼却施設の維持管理費用など多額の費用がかかっています。適切に分別し、焼却されるごみを減らすことは、ごみ処理施設の長寿命化とコスト削減につながります。

しかし、現状では汚れや異物が付着したまま出された資源ごみが多く見受けられます。収集の過程で、汚れた資源ごみから他のきれいな資源ごみに汚れが付着し、リサイクルできず、焼却処分となる例もあります。

また、分別しないで燃えるごみとして出され、焼却処分となっていることも多く見られます。そこで、改めて分別方法を確認します。

▶ プラ製容器包装 ごみ分別のポイント

- 汚れは水やぬるま湯で落とし、水気を切ってから出してください。
- お弁当容器の汚れがひどいまま出されると、他のきれいなごみに汚れが付着し、リサイクルできなくなります。
- 汚れが落ちない場合は、燃えるごみで出してください。
- 成分表示ラベルや値札シールなどは無理にはがす必要はありません。

▶ ペットボトルごみ 分別のポイント

- キャップとラベルは外してプラスチック製容器包装に分別し、ペットボトルは中をすすいで、つぶさずに出してください。
- 切ったり着色したものと汚れがひどいものは、燃えるごみに出してください。
- 袋に入れたまま出さずに、集積所の回収ボックスに入れてください。

▶ その他

- 南会津地方広域市町村圏組合環境衛生課では、ごみ処理施設の見学を受け入れています。希望される方は、お気軽にご連絡ください。
- 町では、まちづくり出前講座に「ごみの分別」講座を設けています。ごみの分別について再確認できる内容となっていますので、ぜひご利用ください。

まちづくり出前講座について

まちづくり出前講座は、町の仕事で皆さんが聞きたいことを、職員が講師となって出向き、お話しします。詳細はホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。

【申込み・問合せ】

生涯学習課 生涯学習係
 電話 0241-62-5511

ホームページ
はコチラ▶

